

東芝デジタル複合機

TopAccessDocMon 取扱説明書

はじめに

このたびは東芝デジタル複合機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
この取扱説明書は、TopAccessDocMonの操作について説明しています。
これらの機能を使用する前に、この取扱説明書をよくお読みください。また、これらの機能を最良の状態でお使いいただくために、この取扱説明書をいつもお手元に置いて有効にご活用ください。

■ 本書の読みかた

□ 本文中の記号について

本書では、重要事項には以下の記号を付けて説明しています。これらの内容については必ずお読みください。

 **警告** 「誤った取り扱いをすると人が死亡する、または重傷*1を負う可能性があること」を示しています。

 **注意** 「誤った取り扱いをすると人が傷害*2を負う可能性、または物的損害*3のみが発生する可能性があること」を示しています。

注意 操作するうえでご注意ください事柄を示しています。

補足 操作の参考となる事柄や、知っておいていただきたいことを示しています。

 関連事項を説明しているページを示しています。必要に応じて参照してください。

*1 重傷とは、失明やけが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

*2 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電を指します。

*3 物的損害とは、財産・資材の破損にかかわる拡大損害を指します。

□ 本書の対象機種について

本書の対象機種は、本文中で以下のように表記しています。

対象機種	本文中の表記
e-STUDIO5520C/6520C/6530C	e-STUDIO6530C Series
e-STUDIO2330C/2830C/3520C/4520C	e-STUDIO4520C Series
e-STUDIO2500C/3500C/3510C	e-STUDIO3510C Series
e-STUDIO281C/351C/451C	e-STUDIO451C Series
e-STUDIO655/755/855	e-STUDIO855 Series
e-STUDIO600/720/850	e-STUDIO850 Series
e-STUDIO255/355/455	e-STUDIO455 Series
e-STUDIO352/452	e-STUDIO452 Series
e-STUDIO232/282	e-STUDIO282 Series

□ 本文中の画面について

本書に掲載している画面は、e-STUDIO4520C Seriesを例にしています。

画面はオプション機器の装着状況など、ご使用の環境によって異なる場合があります。

□ 商標について

- Windows 2000の正式名称は、Microsoft Windows 2000 Operating Systemです。
- Windows XPの正式名称は、Microsoft Windows XP Operating Systemです。
- Windows Vistaの正式名称は、Microsoft Windows Vista Operating Systemです。
- Windows Server 2003の正式名称は、Microsoft Windows Server 2003 Operating Systemです。
- Windows Server 2008の正式名称は、Microsoft Windows Server 2008 Operating Systemです。
- Microsoft、Windows、Windows NT、またはその他のマイクロソフト製品の名称及び製品名は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Apple、AppleTalk、Macintosh、Mac、Mac OS、Safari、TrueTypeおよびLaserWriterは、米国Apple Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Adobe、Adobe Acrobat、Adobe Reader、Adobe Acrobat Reader およびPostScriptは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- Mozilla、Firefox、Firefoxロゴは、米国Mozilla Foundationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- IBM、ATおよびAIXは、International Business Machines Corporationの商標です。
- NOVELL、NetWare、NDSは米国NOVELL, Inc.の商標または登録商標です。
- TopAccessは、東芝テック株式会社の登録商標です。
- その他、本書に掲載されている会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標である場合があります。

目次

はじめに.....	1
第1章 概要	
特長および機能について	6
対応機種.....	7
動作環境.....	8
第2章 ソフトウェアをインストールする	
インストールの前に.....	10
TopAccessDocMonがすでにインストールされている場合	10
GL-DocMonがインストールされている場合.....	10
SC-DocMonがインストールされている場合.....	10
TopAccessDocMonをインストールする	11
TopAccessDocMonをアンインストールする	13
TopAccessDocMonを修復する.....	15
第3章 基本操作	
各部の名称と機能	18
TopAccessDocMonを起動する.....	19
TopAccessDocMonアイコンからアクセスする	19
プリンタとFAXフォルダからアクセスする	20
東芝複合機に接続する	21
TopAccessDocMonウィンドウ.....	25
第4章 装置状態を監視する	
【装置状態】 タブ	28
装置状態を確認する.....	29
エラーアイコン一覧.....	29
装置状態を更新する	30
複数の装置を監視する	31
装置を追加する	31
装置を切り替える	34
第5章 ジョブを管理する	
ドキュメントモニタタブ	36
ジョブを削除する	37
お試し印刷ジョブを再開する	38
予約印刷ジョブを今すぐ開始する	39
保存文書を確認する.....	40
ファイリングボックス保存文書.....	40
無効ジョブを印刷する	41

第6章 その他の便利な機能

イベント通知	44
ドキュメントモニタ・タスクバーメニュー	45
イベント通知を一時的に無効にする	45
設定ダイアログボックスにアクセスする	45
TopAccessDocMonを終了する	45
TopAccessにアクセスする	45
オンラインヘルプ	46

第7章 詳細設定

TopAccessDocMonをカスタマイズする	48
スタートアップオプションを設定する	48
イベント通知を設定する	49
更新間隔を変更する	50
装置のネットワークアドレスを確認する	51
ネットワーク検索設定を変更する	52
はじめて装置に接続する場合	52
装置を新しく追加する場合	53
SNMP設定を変更する	54

第8章 トラブルシューティング

こんなときは	56
装置が応答しない	56
TopAccessDocMonで印刷ジョブを表示しない	56
TopAccessDocMonステータスメッセージ	57
イベント通知メッセージ	57
アラート情報メッセージ	58

索引	63
----------	----

概要

本章では、TopAccessDocMonの概要を説明します。

特長および機能について	6
対応機種	7
動作環境	8

特長および機能について

TopAccessDocMonを使用すると、お使いの装置の状態監視や印刷ジョブおよびネットワークファクスジョブの管理を、自分のコンピュータのデスクトップから行うことができます。

- ステータス監視機能では、装置の詳細情報や、カセット情報およびカウンタなどのプリンタ情報を表示します。また、印刷業務を中断する用紙切れなどが発生したときに、画面上に表示されるアイコンやメッセージで通知します。
📖 P.27 「装置状態を監視する」
- ジョブ管理機能では、装置がジョブを出力するまでの各印刷キュー（通常印刷、プライベート印刷、ホールド印刷、お試し印刷、予約印刷、ファクス、ファイリングボックス、無効）の処理状況を表示します。また、これらのジョブの削除や操作ができます。
📖 P.35 「ジョブを管理する」
- 他にも便利な機能があります。
📖 P.43 「その他の便利な機能」
📖 P.47 「詳細設定」

TopAccessDocMonは、以下の機種の装置状態およびジョブの処理状況を監視することができます。

- e-STUDIO6530C Series
- e-STUDIO4520C Series
- e-STUDIO3510C Series
- e-STUDIO451C Series
- e-STUDIO855 Series
- e-STUDIO850 Series
- e-STUDIO455 Series
- e-STUDIO452 Series
- e-STUDIO282 Series

補足

TopAccessDocMonは、上記装置以外にも「MIB-II」「Host Resource MIB」「Printer MIB」をサポートする装置の装置情報を監視することができます。

動作環境

ソフトウェアをインストールするには、下記環境が必要です。

- OS
 - Windows 2000 Service Pack 4
 - Windows XP Service Pack 1/Service Pack 2/Service Pack 3
 - Windows Vista Service Pack 1
 - Windows Server 2003 Service Pack 1
 - Windows Server 2008
- ディスプレイ解像度
 - 1024 × 768ドット以上
- ディスプレイ色
 - High Color（16ビット）以上を推奨
- CPU
 - Pentium 133 MHz（Pentium 266 MHz以上を推奨）
- メモリ
 - OSが推奨する必要メモリ容量
- ネットワーク
 - TCP/IPまたはIPX/SPX

補 足

- TopAccessDocMonは、Windows環境でのみ使用することができます。他のネットワークを介して装置状態を監視したりジョブを管理する場合は、TopAccessを使用してください。
- TopAccessDocMonを利用するには、SNMPネットワークサービスが有効になっている必要があります。SNMPネットワークサービスの設定は、TopAccessから行うことができます。
 P.45 「TopAccessにアクセスする」

ソフトウェアをインストールする

ソフトウェアのインストール方法について説明します。

インストールの前に	10
TopAccessDocMonがすでにインストールされている場合	10
GL-DocMonがインストールされている場合	10
SC-DocMonがインストールされている場合	10
TopAccessDocMonをインストールする	11
TopAccessDocMonをアンインストールする	13
TopAccessDocMonを修復する	15

インストールの前に

TopAccessDocMonをインストールする前に、以下の場合を確認して適切なインストールを行ってください。

■ TopAccessDocMonがすでにインストールされている場合

すでにお使いのコンピュータにTopAccessDocMonがインストールされている場合は、WebサイトからダウンロードしたTopAccessDocMonを再インストールし、ソフトウェアをアップデートしてください。

また、TopAccessDocMonを一度アンインストールしてから再度インストールする場合は、設定情報を引き継ぐことができます。TopAccessDocMonをアンインストールする際に、「以下のコンポーネントの設定を削除してもいいですか?」というメッセージが表示されますので、[いいえ] を選択してください。

■ GL-DocMonがインストールされている場合

TopAccessコントローラⅡ (GL-1010J) またはTopAccessコントローラⅡ G (GL-1020J) のGL-DocMonがインストールされている場合は、GL-DocMonをアンインストールしてから、TopAccessDocMonをインストールしてください。

■ SC-DocMonがインストールされている場合

SC-2コントローラのSC-DocMonがインストールされている場合は、SC-DocMonをアンインストールしてからTopAccessDocMonをインストールしてください。

TopAccessDocMonをインストールする

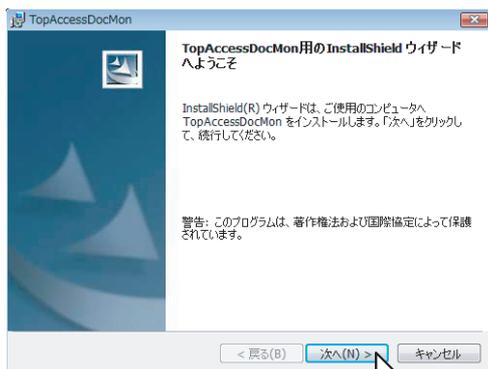
TopAccessDocMonをインストールする場合は、以下の手順で行います。

注意

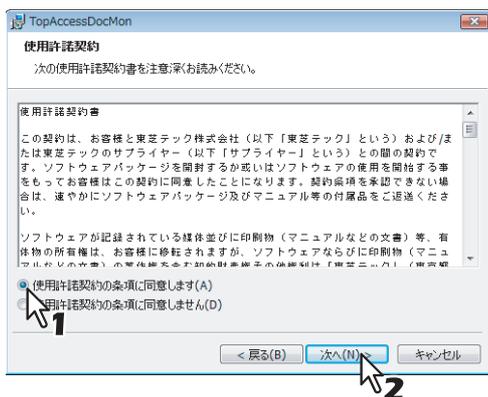
Administrators（管理者）またはPower Users所属のユーザでログインする必要があります。Windows XP/Vista/Server 2003/Server 2008ではAdministrators（管理者）所属のユーザのみとなります。

ここでは、Windows Vistaの例で説明します。
別のバージョンのWindowsをお使いの場合も手順は同じです。

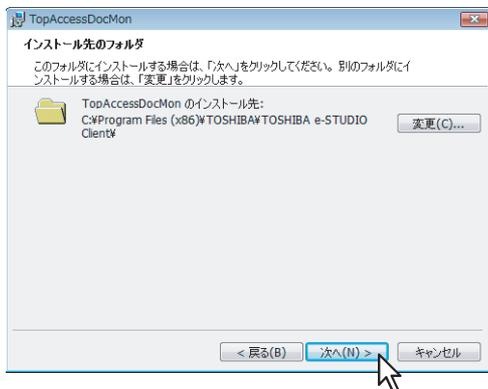
- 1 ダウンロードサイトの指示に従ってインストールを開始してください。
- 2 [次へ] をクリックします。



- 3 [使用許諾契約の条項に同意します] を選択し、[次へ] をクリックします。



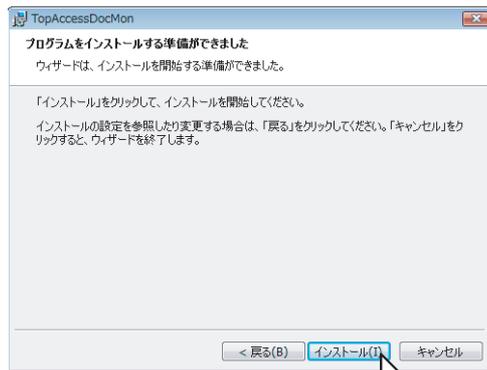
- 4 [次へ] をクリックします。



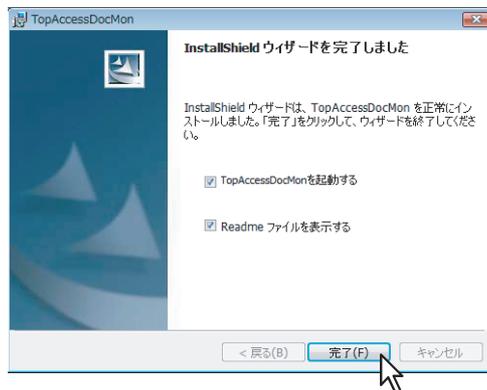
補足

インストール先を変更したい場合は、[変更] をクリックして保存先を指定してください。

5 「インストール」 をクリックします。



6 「完了」 をクリックしてウィザードを終了します。



注意

- 「Readme ファイルを表示する」 チェックボックスをオンにし 「完了」 をクリックすると、Readme ファイルが表示されます。
- Readme ファイルには、TopAccessDocMonのご使用にあたっての注意事項などが記載されています。必ずお読みください。

TopAccessDocMonをアンインストールする

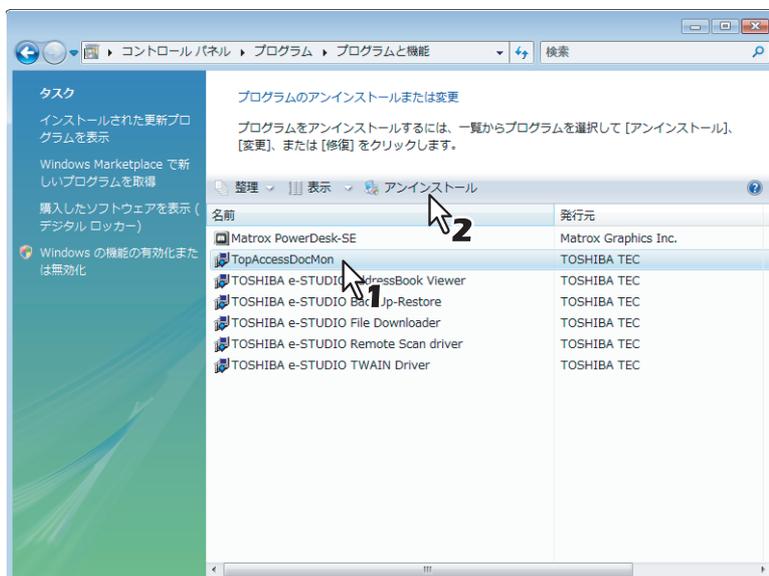
TopAccessDocMonをアンインストールする場合は、以下の手順で行います。
ここでは、Windows Vistaの例で説明します。
別のバージョンのWindowsをお使いの場合も手順は同じです。

- 1 [スタート] > [コントロールパネル] > [プログラム] を選択し、[プログラムのアンインストール] をクリックします。



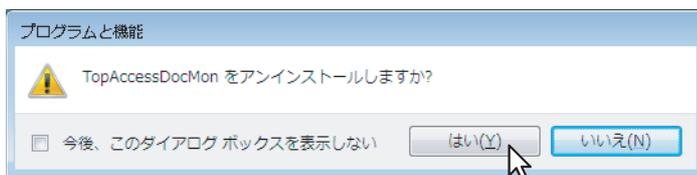
- [プログラムの追加と削除] ダイアログボックスが表示されます。
- Windows 2000/XP/Sever 2003をお使いの場合は、[コントロールパネル] を開き、[プログラムの追加と削除] をクリックします。

- 2 一覧から [TopAccessDocMon] を選択し、[アンインストール] をクリックします。

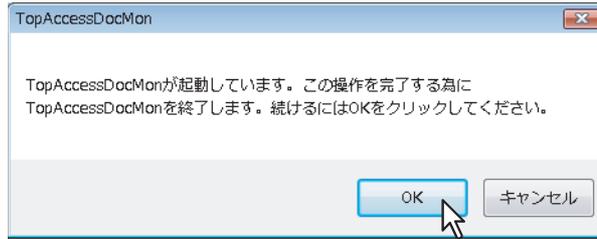


Windows 2000/XP/Sever 2003をお使いの場合は、一覧から [TopAccessDocMon] を選択し、[削除] をクリックします。

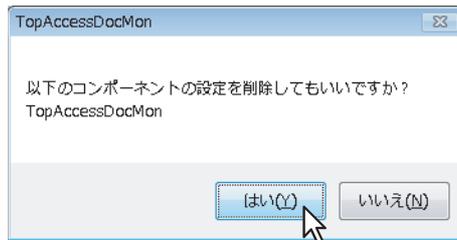
- 3 [はい] をクリックします。



4 [OK] をクリックします。



5 設定ファイルを削除する場合は、[はい] をクリックします。



ファイルの削除を開始します。

補 足

[いいえ] をクリックした場合は、設定情報は削除されず残り、次回のインストール時に引き継がれます。

TopAccessDocMonを修復する

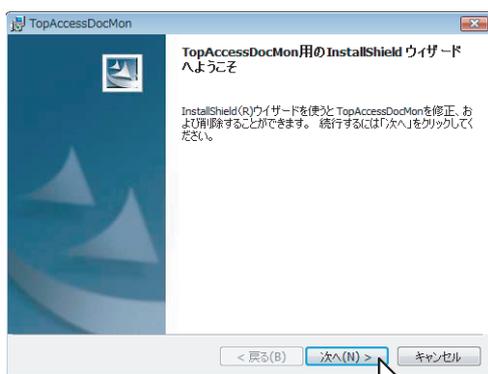
TopAccessDocMonが正常に使用できない場合は、ソフトウェアの修復を行ってください。

注意

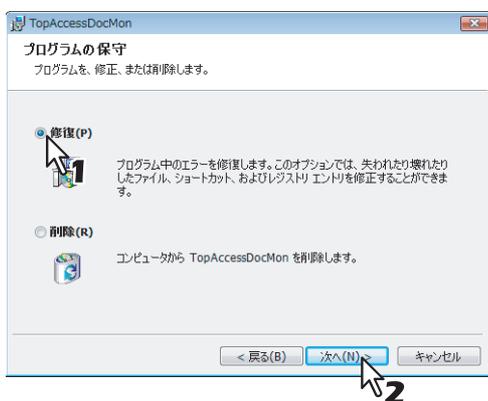
Service Pack 2以降が適用されていないWindows XPをお使いの場合は、以下の手順による修復は行わないでください。この場合は、ソフトウェアをアンインストールしてから再度インストールしてください。

ここでは、Windows Vistaの例で説明します。
別のバージョンのWindowsをお使いの場合も手順は同じです。

- 1 Webサイトからダウンロードした「**setup.exe**」ファイルのアイコンをダブルクリックします。
- 2 **[次へ]** をクリックします。

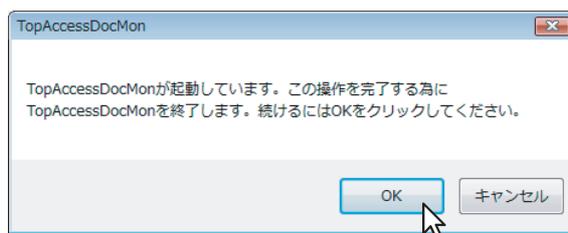


- 3 **[修復]** を選択し、**[次へ]** をクリックします。

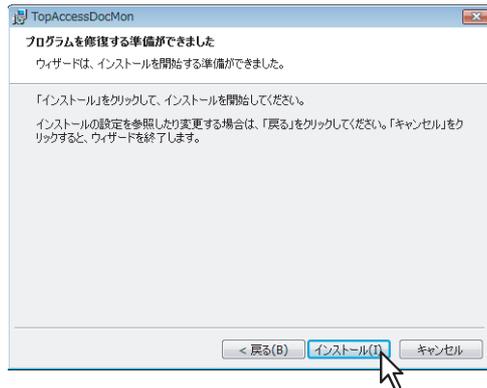


補足

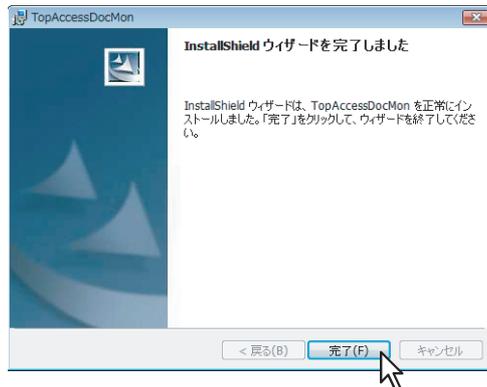
TopAccessDocMonが起動している場合は、以下のダイアログボックスが表示されます。作業を続けるには、**[OK]** をクリックしてください。



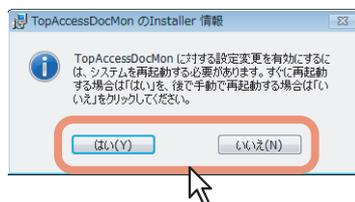
4 「インストール」 をクリックします。



5 「完了」 をクリックしてウィザードを終了します。



6 すぐに再起動してTopAccessDocMonに対する設定変更を有効にする場合は「はい」を、後で再起動する場合は「いいえ」をクリックします。

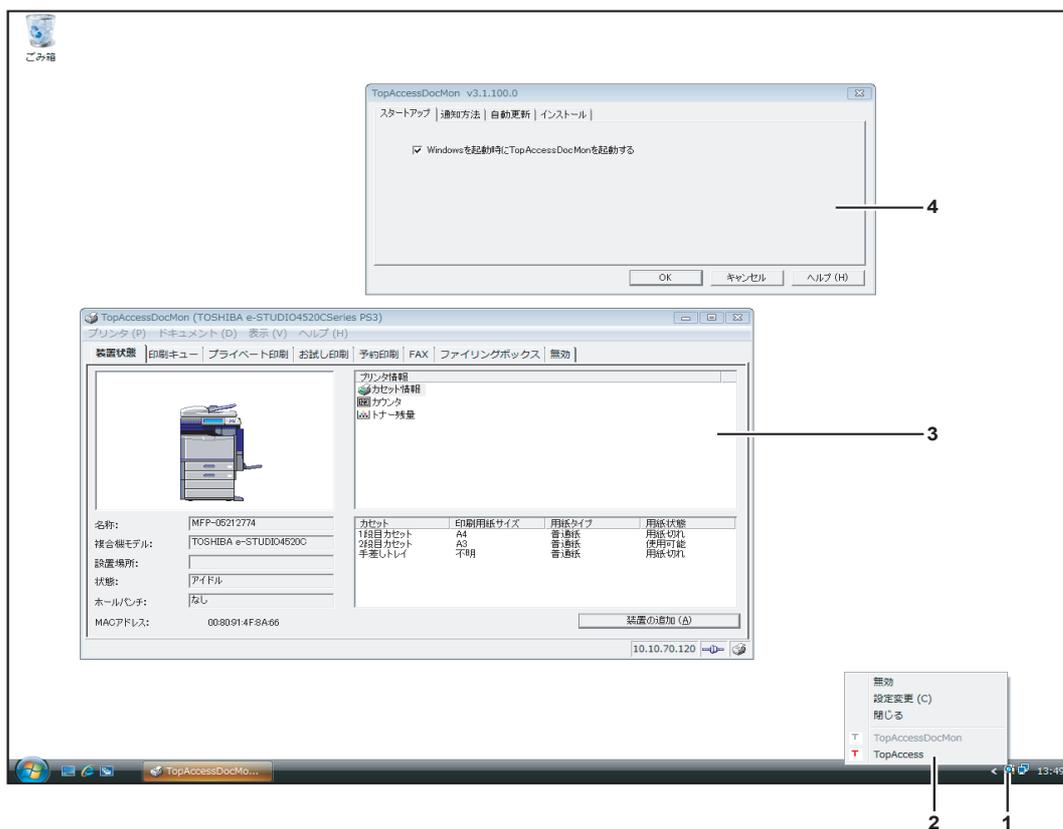


基本操作

本章では、TopAccessDocMonの基本的な操作方法について説明します。

各部の名称と機能	18
TopAccessDocMonを起動する	19
TopAccessDocMonアイコンからアクセスする	19
プリンタとFAXフォルダからアクセスする	20
東芝複合機に接続する	21
TopAccessDocMonウィンドウ	25

各部の名称と機能



1) TopAccessDocMonアイコン

TopAccessDocMonの起動時に表示され、さまざまな機能へのゲートウェイとなります。

📖 P.19 「TopAccessDocMonを起動する」

2) ドキュメントモニタ・タスクバーメニュー

ここからウィンドウの起動や終了、設定変更などを行います。

📖 P.45 「ドキュメントモニタ・タスクバーメニュー」

3) TopAccessDocMonウィンドウ

装置状態や各種のジョブを表示します。

📖 P.25 「TopAccessDocMonウィンドウ」

4) 設定ダイアログボックス

TopAccessDocMonをご使用状況に合わせてカスタマイズできます。

📖 P.48 「TopAccessDocMonをカスタマイズする」

TopAccessDocMonを起動する

TopAccessDocMonウィンドウにアクセスするには以下の2つの方法があります。

📖 P.19 「TopAccessDocMonアイコンからアクセスする」

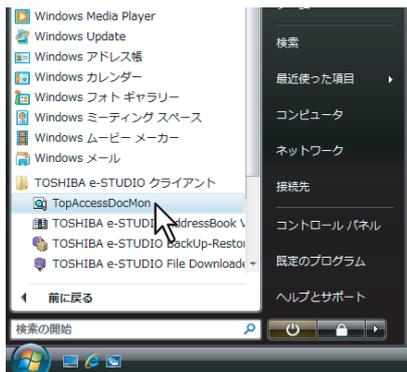
📖 P.20 「プリンタとFAXフォルダからアクセスする」

■ TopAccessDocMonアイコンからアクセスする

システムトレイのTopAccessDocMonアイコンからTopAccessDocMonウィンドウにアクセスすることができます。ここでは、Windows Vistaの例で説明します。

別のバージョンのWindowsをお使いの場合も手順は同じです。

- 1 [スタート] > [すべてのプログラム] > [TOSHIBA e-STUDIO クライアント] から、[TopAccessDocMon] を選択します。



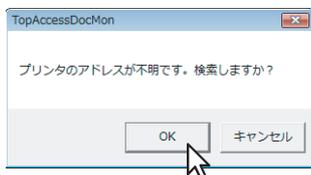
システムトレイにTopAccessDocMonアイコンが表示されます。

- 2 システムトレイ中のTopAccessDocMonアイコンを右クリックし、表示されるメニューから [TopAccessDocMon] を選択します。



- TopAccessDocMonウィンドウが表示されます。
- プリンタとFAXフォルダで通常使うプリンタに設定されている装置の情報がTopAccessDocMonウィンドウに表示されます。通常使うプリンタが東芝複合機に設定されていない場合は、ウィンドウは表示されず、エラーメッセージが表示されます。
- 装置との接続が正しく設定されていない場合は、[メッセージ] ダイアログボックスが表示されます。この場合は、[OK] をクリックし、装置との接続を行ってください。

📖 P.21 「東芝複合機に接続する」



- すでに接続されている装置のほかに追加したい装置がある場合は、以下を参照してください。

📖 P.31 「装置を追加する」

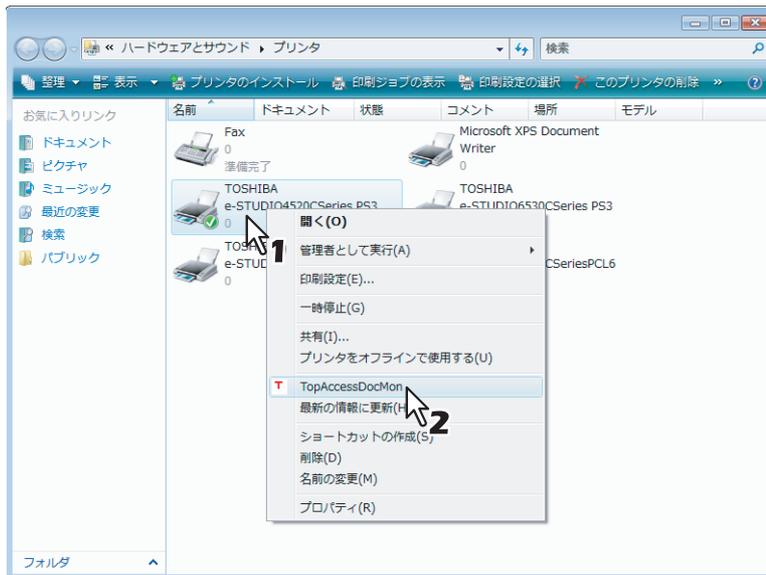
■ プリンタとFAXフォルダからアクセスする

「プリンタとFAX」または「プリンタ」フォルダからTopAccessDocMonウィンドウにアクセスすることができます。選択したプリンタまたはN/W-FaxドライバのTopAccessDocMonウィンドウが表示されます。

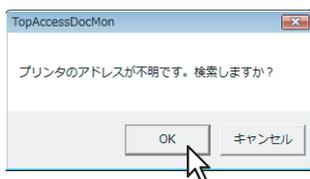
ここでは、Windows Vistaの例で説明します。

別のバージョンのWindowsをお使いの場合も手順は同じです。

- 1 「プリンタとFAX」または「プリンタ」フォルダを開きます。
- 2 ドライバのアイコンを選択して右クリックし、表示されるメニューから「TopAccessDocMon」を選択します。



- 選択したプリンタまたはファクスのTopAccessDocMonウィンドウが表示されます。
- 選択したドライバと装置の接続が正しく設定されていない場合は、[メッセージ] ダイアログボックスが表示されます。この場合は、[OK] をクリックし、装置との接続を行ってください。
☞ P.21 「東芝複合機に接続する」



- すでに接続されている装置のほかに追加したい装置がある場合は、以下を参照してください。
☞ P.31 「装置を追加する」

[ローカル検索] ダイアログボックスが表示された場合は、装置の検索機能を使ってネットワーク内の装置を自動で検索するか、装置のアドレスを手動で入力してください。

☞ P.21 「自動検索を使う」

☞ P.23 「アドレスを手動で入力する」

注意

本機能は、TWAINドライバやファイルダウンローダ、Remote Scanドライバ、AddressBook Viewerで東芝複合機に接続する際にも使用します。

自動検索を使う

ここでは、Windows Vistaの例で説明します。
別のバージョンのWindowsをお使いの場合も手順は同じです。

1 [検索開始] をクリックします。



ネットワーク上の互換装置が検出されます。

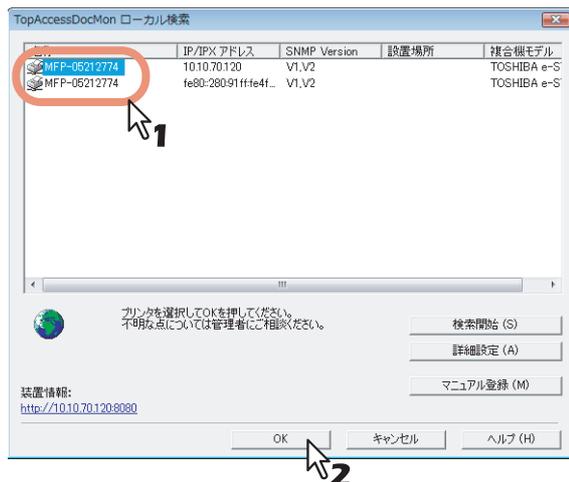
補足

- [検索中止] をクリックすると、検索処理を中止します。
- 装置が他のセグメントにある場合には検出されないことがあります。装置が検出されない場合、[マニュアル登録] から手動で装置に接続してください。
☞ P.23 「アドレスを手動で入力する」
- ネットワーク上に多くのクライアントが存在する場合は、検索処理に時間が長くかかる場合があります。この場合は、[詳細設定] から検索設定をセットアップしてください。
☞ P.52 「ネットワーク検索設定を変更する」

注意

- IPX/SPXネットワーク上の装置を検索する場合は、[詳細設定] からIPX/SPXネットワーク検索を有効にしてください。TopAccessDocMon以外のクライアントソフトウェアから [ローカル検索] ダイアログボックスを起動した場合でも、IPX/SPXネットワーク上の東芝複合機を検出することができます。
☞ P.52 「ネットワーク検索設定を変更する」
- TopAccessDocMon以外のクライアントソフトウェアから [ローカル検索] ダイアログボックスを起動した場合は、SNMP設定が理由で、目的の東芝複合機が検出されない場合があります。この場合は、[SNMP設定] ダイアログボックスで設定を確認し、必要に応じて変更を行ってください。詳細は、以下のセクションをご覧ください。
☞ P.54 「SNMP設定を変更する」
- SNMP設定は、下記に示すクライアントソフトでは使用できません。
(プリンタドライバ/NW-Faxドライバ/TopAccessDocMon)

2 検出された装置の一覧から監視したい装置の名称を選択し、[OK] をクリックします。



選択した装置に接続します。

補足

異なる装置を選択したことを確認するメッセージが表示された場合は、[いいえ] をクリックして [ローカル検索] ダイアログボックスに戻り、正しい装置を選択し直してください。

注意

目的の東芝複合機が検出されない場合は、IPアドレスを手動で入力して検出してください。

📖 P.23 「アドレスを手動で入力する」

アドレスを手動で入力する

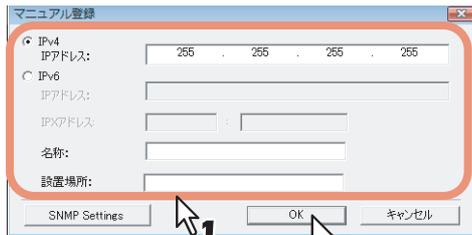
ここでは、Windows Vistaの例で説明します。
別のバージョンのWindowsをお使いの場合も手順は同じです。

1 [マニュアル登録] をクリックします。



[マニュアル登録] ダイアログボックスが表示されます。

2 以下の項目を入力し、[OK] をクリックします。



IPv4 IPアドレス：IPv4で指定する場合に選択します。選択した場合は、IPv4形式で装置のIPアドレスを入力します。

IPv6 IPアドレス：IPv6で指定する場合に選択します。選択した場合は、IPv6形式で装置のIPアドレスを入力します。

IPXアドレス：装置のIPXアドレスを入力します。このオプションは、お使いのコンピュータにNovell ClientおよびIPX/SPXプロトコルがインストールされており、NetWareサーバーに接続されているときに有効です。TopAccessDocMon以外のクライアントソフトウェアから[ローカル検索]ダイアログボックスを起動した場合でも、IPX/SPXネットワーク上の東芝複合機を検出することができます。

名称：装置名を入力します。

設置場所：装置の設置場所を入力します。

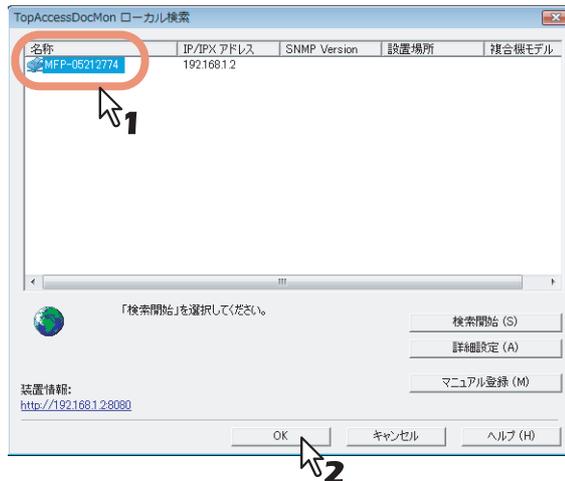
[SNMP設定]：SNMP設定を確認および／または変更する場合にクリックします。TopAccessDocMon以外のクライアントソフトウェアから[ローカル検索]ダイアログボックスを起動した場合のみ表示されます。

☞ P.54 「SNMP設定を変更する」

注意

- [名称] および [IP アドレス] または [IPX アドレス] は必須項目です。
- SNMP設定は、下記に示すクライアントソフトでは使用できません。
(プリンタドライバ／NW-Faxドライバ／TopAccessDocMon)

3 手順2で指定した装置がリストに追加されます。追加された東芝複合機の名称を選択し、**[OK]** をクリックします。



選択した装置に接続します。

補足

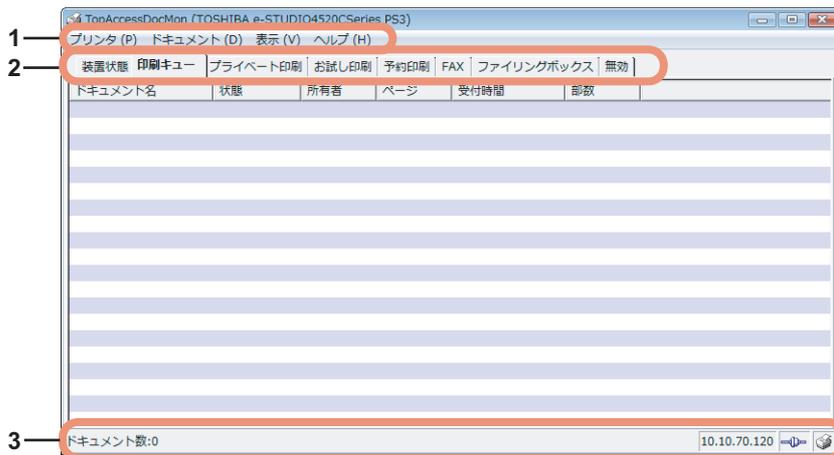
異なる装置を選択したことを確認するメッセージが表示された場合は、**[いいえ]** をクリックして **[ローカル検索]** ダイアログボックスに戻り、正しい装置を選択し直してください。

注意

- TopAccessDocMon以外のクライアントソフトウェアから **[ローカル検索]** ダイアログボックスを起動した場合は、SNMP設定が理由で、目的の東芝複合機が検出されない場合があります。この場合は、**[SNMP設定]** ダイアログボックスで設定の確認および／または変更を行ってください。詳細は、以下のセクションをご覧ください。
📖 P.54 **[SNMP設定を変更する]**
- SNMP設定は、下記に示すクライアントソフトでは使用できません。
(プリンタドライバ／N/W-Faxドライバ／TopAccessDocMon)

TopAccessDocMonウィンドウ

TopAccessDocMonウィンドウでは、タブを切り替えることにより装置状態やジョブの状況を確認することができます。主なウィンドウ内の構成は以下のとおりです。



1) メニューバー

以下の4つのメニューが表示されます。

- **プリンタ**：ウィンドウを閉じたり監視する装置を変更できます。
- **ドキュメント**：ジョブの開始や削除ができます。
- **表示**：設定ダイアログボックスを表示したり、装置情報を更新したりできます。
- **ヘルプ**：オンラインヘルプやバージョン情報を参照できます。

2) タブ

タブの種類は以下の8つです。

- **装置状態**
P.27 「装置状態を監視する」
- **印刷キュー**
- **プライベート印刷**
- **お試し印刷**
- **予約印刷**
- **ファクス**
- **ファイリングボックス**
- **無効**
P.35 「ジョブを管理する」

3) ステータスバー

装置状態やIPアドレス、ドキュメント数、および接続状態などの情報を確認できるテキストやアイコンが表示されます。表示される情報は選択したタブによって異なります。

- **ステータス情報**：装置状態やジョブの数を表示します。
- **IP/IPXアドレス**：選択した装置に接続されているコントローラのIPまたはIPXアドレスを表示します。
- **接続状態**：装置との通信状態を表示します。
- **プリンタアイコン**：クリックすると情報を更新します。

補 足

ステータスバーは、[表示] メニューのステータスバーオプションをクリックして表示、非表示を切り替えることができます。

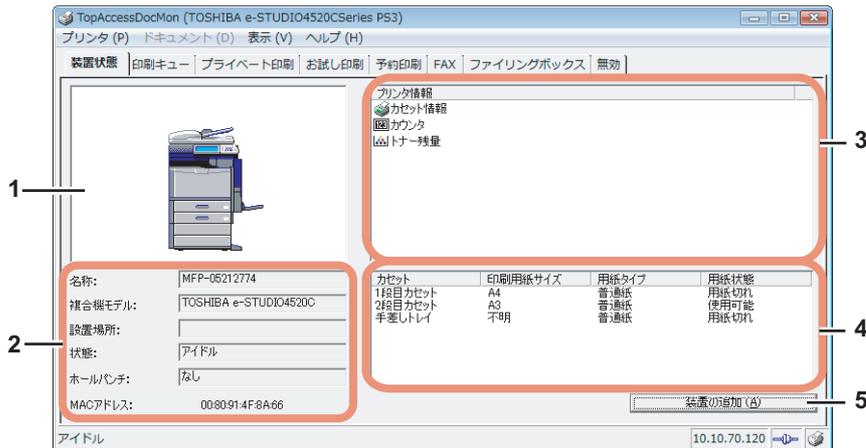
装置状態を監視する

本章では、TopAccessDocMonによる装置状態の監視方法について説明します。

【装置状態】 タブ	28
装置状態を確認する	29
エラーアイコン一覧	29
装置状態を更新する	30
複数の装置を監視する	31
装置を追加する	31
装置を切り替える	34

【装置状態】 タブ

【装置状態】タブでは、装置の詳細情報や状態の確認および装置の新規追加などが行えます。



1) 装置イメージ

エラー発生時に装置状態を示すアイコンを表示します。

📖 P.29 「エラーアイコン一覧」

2) 詳細情報

以下の装置情報を表示します。

- **名称**: 装置名を表示します。
- **複合機モデル**: 装置の機種名を表示します。
- **設置場所**: 装置が設置されている場所を表示します。
- **状態**: 装置状態を示すステータスメッセージを表示します。
- **ホールパンチ**: 装着されているホールパンチユニットのタイプを表示します。
- **MACアドレス**: コントローラのネットワークカード固有のID番号（ハードウェアアドレス）を表示します。

3) プリンタ情報

カセット情報アイコンとそのエラー／警告状況、トナー、およびカウンタ情報を表示します。

4) 詳細

選択したプリンタ情報の詳細を表示します。

5) 【装置の追加】

監視する新規装置を追加したい場合に使用するボタンです。

📖 P.31 「装置を追加する」

装置状態を確認する

装置状態は装置イメージおよびプリンタ情報表示部で確認できます。

これら2つの表示部には、装置にエラーが発生すると装置状態を示すアイコンが表示されます。装置状態は一定の間隔で更新されますが、手動で更新することもできます。

📖 P.29 「エラーアイコン一覧」

📖 P.30 「装置状態を更新する」

■ エラーアイコン一覧

- プリンタエラー 1



推奨トナーカートリッジ以外を使用したため、印刷を中止したときに表示されます。エラーの解除方法については、**トラブルシューティングガイド**の「トナーカートリッジの交換」を参照してください。

- プリンタエラー 2



以下の場合に表示されます。

- 排紙トレイから用紙を取り除く必要がある場合。
 - フィニッシャのトレイから用紙を取り除く必要がある場合。
 - フィニッシャでつまったステイプル針を取り除く必要がある場合。エラーの解除方法については、**トラブルシューティングガイド**の「フィニッシャのステイプルの針づまりの解除」を参照してください。
 - サドルステッチユニットでつまったステイプル針を取り除く必要がある場合。エラーの解除方法については、**トラブルシューティングガイド**の「サドルステッチユニットのステイプルの針づまり解除」を参照してください。
 - ホールパンチユニットからホールパンチ屑を取り除く必要がある場合。エラーの解除方法については、**トラブルシューティングガイド**の「パンチ屑ケースの清掃」を参照してください。
 - 推奨トナーカートリッジを使用していない場合の警告。エラーの解除方法については、**トラブルシューティングガイド**の「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
 - 用紙サイズ混在の印刷にサドルステッチを行おうとした場合
 - 大容量給紙装置から用紙を給紙できない場合の警告
 - 排紙トレイに用紙を排紙できない場合の警告 (e-STUDIO4520C Series)
- カバーオープン



カバーを閉じる必要がある場合に表示されます。

- トナー切れ



トナーがなくなった場合に表示されます。エラーの解除方法については、**トラブルシューティングガイド**の「トナーカートリッジの交換」を参照してください。

- 廃トナーボックス交換



廃トナーボックスの交換が必要な場合に表示されます。エラーの解除方法については、**トラブルシューティングガイド**の「廃トナーボックスの交換」を参照してください。

- 用紙切れ



カセットの用紙がなくなった場合に表示されます。エラーの解除方法については、**コピーガイド**を参照してください。

- 用紙づまり



紙づまりが発生した場合に表示されます。エラーの解除方法については、**トラブルシューティングガイド**の「紙づまりの解除」を参照してください。

- ステイプル切れ



フィニッシャにステイプル針を補充する必要がある場合に表示されます。エラーの解除方法については、**トラブルシューティングガイド**の「ステイプラの針の補充」を参照してください。

- サービスコール



このアイコンが表示された場合は、サービスエンジニアまたは弊社販売店にご連絡ください。

■ 装置状態を更新する

装置状態を手動で更新したい場合は、[表示]メニューから「更新」を選択するか、ステータスバー右端のプリンタアイコンをクリックしてください。

補 足

自動更新設定を変更したい場合は、以下を参照してください。

📖 P.50 「更新間隔を変更する」

複数の装置を監視する

装置を追加すると、複数の装置を切り替えて監視することができます。TopAccessDocMonでは、最大で15台まで装置を登録できます。

📖 P.31 「装置を追加する」

📖 P.34 「装置を切り替える」

■ 装置を追加する

監視する装置を追加したい場合は、以下のいずれかの方法で行ってください。

📖 P.31 「自動検索で装置を追加する」

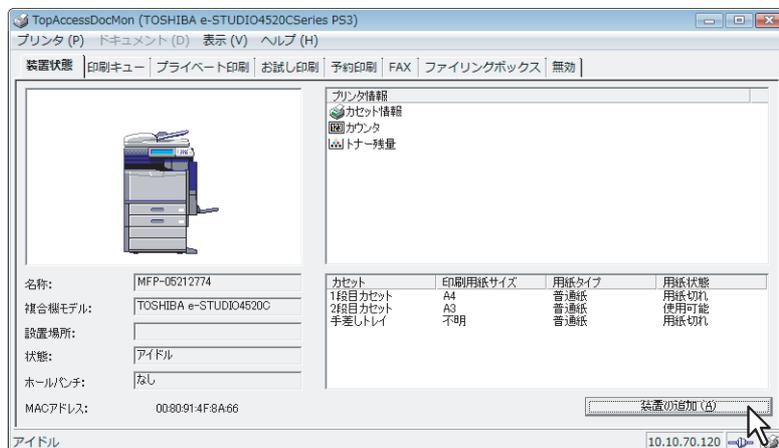
📖 P.33 「アドレスを手動で入力し装置を追加する」

自動検索で装置を追加する

ここでは、Windows Vistaの例で説明します。

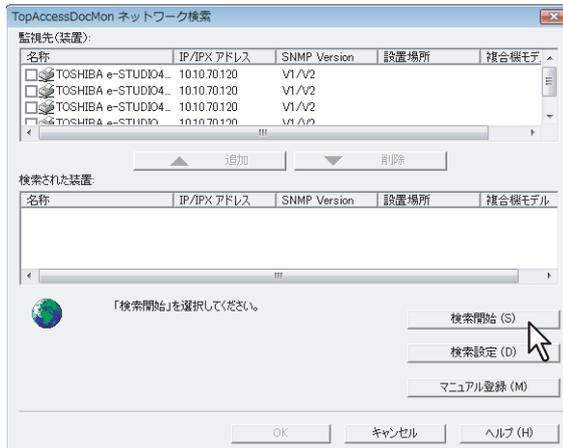
別のバージョンのWindowsをお使いの場合も手順は同じです。

1 「装置状態」タブの「装置の追加」をクリックします。



[TopAccessDocMonネットワーク検索] ダイアログボックスが表示されます。

2 [検索開始] をクリックします。



補足

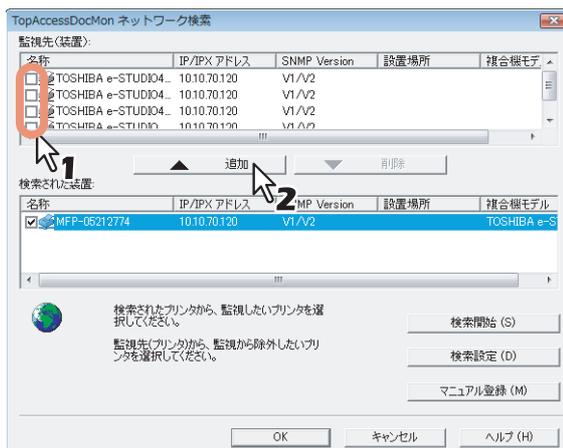
- [検索中止] をクリックすると、検索処理を中止します。
- 他のセグメントにある装置は検出されないことがあります。この場合は、[マニュアル登録] から手動で装置を追加してください。
P.33 「アドレスを手動で入力し装置を追加する」
- ネットワーク上に多くのクライアントが存在する場合は、検索処理に時間が長くなる場合があります。この場合は、[詳細設定] から検索設定をセットアップしてください。
P.52 「ネットワーク検索設定を変更する」

注意

IPX/SPXネットワーク上の装置を検索する場合は、[詳細設定] からIPX/SPXネットワーク検索を有効にしてください。

P.52 「ネットワーク検索設定を変更する」

3 検出された装置のリストから監視したい装置のチェックボックスをオンにし、[▲追加] をクリックします。



選択した装置が [監視先 (装置)] リストに追加されます。

補足

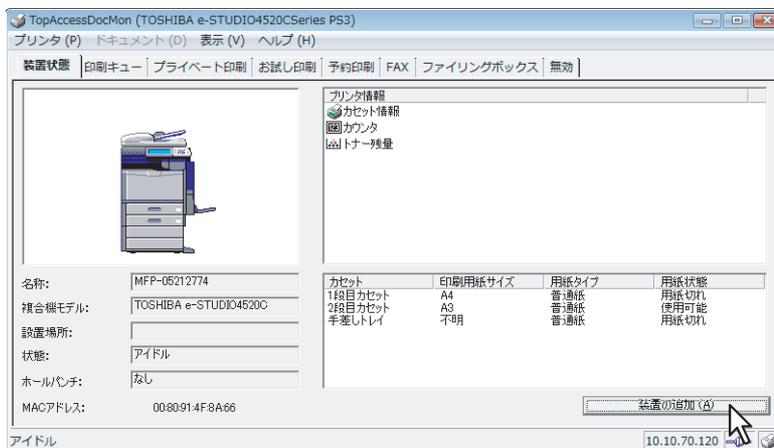
- [監視先 (装置)] リストから装置を削除したい場合は、削除する装置のチェックボックスをオンにし、[▼削除] をクリックします。
- インストールしているプリンタドライバに関連する装置は削除できません。

4 [OK] をクリックします。

アドレスを手動で入力し装置を追加する

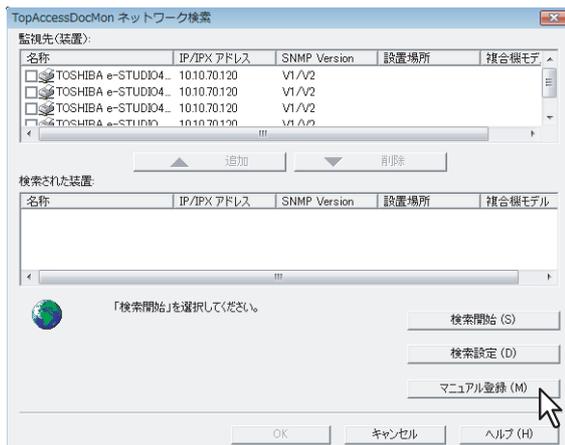
ここでは、Windows Vistaの例で説明します。
別のバージョンのWindowsをお使いの場合も手順は同じです。

1 [装置状態] タブの [装置の追加] をクリックします。



[TopAccessDocMonネットワーク検索] ダイアログボックスが表示されます。

2 [マニュアル登録] をクリックします。



[マニュアル登録] ダイアログボックスが表示されます。

3 以下の項目を入力し、[OK] をクリックします。

マニユアル登録

IPv4
IPアドレス: 255 . 255 . 255 . 255

IPv6
IPアドレス:
IPアドレス:

名称:
設置場所:

OK キャンセル

IPv4 IPアドレス：IPv4で指定する場合に選択します。選択した場合は、IPv4形式で装置のIPアドレスを入力します。

IPv6 IPアドレス：IPv6で指定する場合に選択します。選択した場合は、IPv6形式で装置のIPアドレスを入力します。

IPXアドレス：装置のIPXアドレスを入力します。このオプションは、お使いのコンピュータにNovell ClientおよびIPX/SPXプロトコルがインストールされており、NetWareサーバーに接続されているときに有効です。

名称：装置名を入力します。

設置場所：装置の設置場所を入力します。

注意

[名称] および [IP アドレス] または [IPX アドレス] は必須項目です。

4 入力した装置が【監視先（装置）】リストに追加されます。[OK] をクリックしてください。

TopAccessDocMon ネットワーク検索

監視先(装置):

名称	IP/IPX アドレス	SNMP Version	設置場所	複合機モデル
<input type="checkbox"/> TOSHIBA e-STUDIO4	10.10.70.120	V1/V2		
<input type="checkbox"/> TOSHIBA e-STUDIO	10.10.70.120	V1/V2		
<input type="checkbox"/> MFP-05212774	10.10.70.120	V1/V2		

検索された装置:

名称	IP/IPX アドレス	SNMP Version	設置場所	複合機モデル
----	-------------	--------------	------	--------

「検索開始」を選択してください。

検索開始 (S)
検索設定 (D)
マニユアル登録 (M)

OK キャンセル ヘルプ (H)

補足

- [監視先（装置）] リストから装置を削除したい場合は、削除する装置のチェックボックスをオンにし、[▼ 削除] をクリックします。
- インストールしているプリンタドライバに関連する装置は削除できません。

■ 装置を切り替える

装置を切り替えるには、[プリンタ] > [装置の変更] から、表示したい装置の名称を選択してください。

ジョブを管理する

本章では、TopAccessDocMonを使用したジョブの管理方法について説明します。

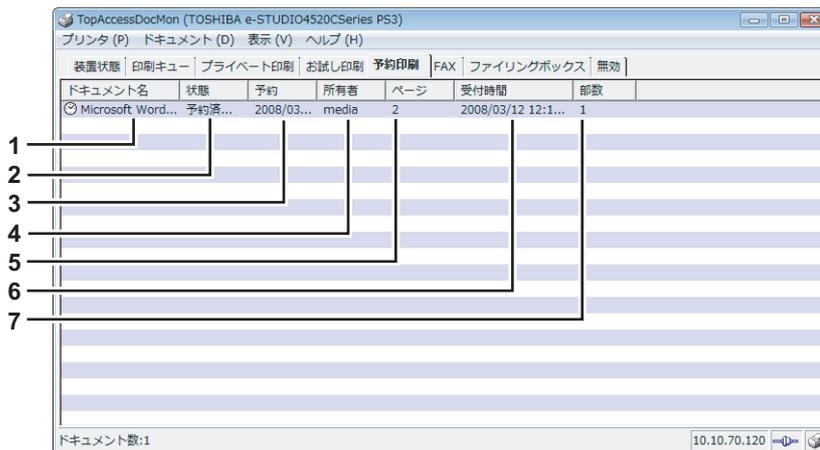
ドキュメントモニタタブ	36
ジョブを削除する	37
お試し印刷ジョブを再開する	38
予約印刷ジョブを今すぐ開始する	39
保存文書を確認する	40
ファイリングボックス保存文書	40
無効ジョブを印刷する	41

ドキュメントモニタタブ

[印刷キュー]、[プライベート印刷]、[お試し印刷]、[予約印刷]、[FAX]、[ファイリングボックス] および [無効] タブはドキュメントモニタタブと呼ばれ、監視装置での印刷およびネットワークファクスジョブの処理状況を表示したり、これらジョブを操作したりできます。印刷ジョブは主に [印刷キュー]、[プライベート印刷]、[お試し印刷] および [予約印刷] タブに分類され、ネットワークファクスジョブは [FAX] タブで管理します。印刷文書を保存するときは、[ファイリングボックス] タブでその状況を確認することができます。ジョブが無効な部門コードの入力によって保留された場合は、[無効] タブで再度印刷を試みることも可能です。装置をネットワーク上で共有している場合は、他のコンピュータから送信されたジョブも表示されます。それぞれのタブに表示される情報は基本的に同じです。

注意

- 表示されるタブの数は、選択した装置によって異なります。
- ホールド印刷ジョブは、[プライベート印刷] タブに表示します。



- 1) **ドキュメント名**
印刷している文書の名前を表示します。
- 2) **状態**
ジョブの状態を表示します。
- 3) **予約 ([予約印刷] タブのみ)**
印刷を実行する日時を表示します。
スケジュール印刷は表示しません。
- 4) **所有者**
ジョブを送信した人物を表示します。
- 5) **ページ**
ジョブの総ページ数と印刷を完了したページ数を表示します。
- 6) **受付時間**
印刷ジョブがコントローラへ送信された日時を表示します。
- 7) **部数**
印刷部数を表示します。

ジョブを削除する

各ドキュメントモニタタブでは、自分のコンピュータから送信した印刷またはネットワークファクスジョブを、ジョブの開始前または途中で削除できます。

ここでは、Windows Vistaの例で説明します。

別のバージョンのWindowsをお使いの場合も手順は同じです。

1 削除したいジョブが表示されているタブをクリックし、ジョブを選択します。

注意

自分のコンピュータから送信したジョブのみ選択できます。

2 [ドキュメント] メニューから、[キャンセル] を選択します。



選択したジョブが削除されます。

お試し印刷ジョブを再開する

[お試し印刷] タブでは、サンプルコピーを出力した後のジョブを再開して残り部数を印刷することができます。ここでは、Windows Vistaの例で説明します。別のバージョンのWindowsをお使いの場合も手順は同じです。

1 [お試し印刷] タブをクリックし、残り部数を印刷したいお試し印刷ジョブを選択します。

注意

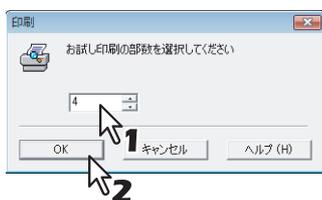
自分のコンピュータから送信したジョブのみ選択できます。

2 [ドキュメント] メニューから、[印刷] を選択します。



[お試し印刷] ダイアログボックスが表示されます。

3 印刷部数を入力し、[OK] をクリックします。



お試し印刷ジョブの残り部数が印刷されます。

予約印刷ジョブを今すぐ開始する

[予約印刷] タブでは、設定した印刷日時を無効にし、選択したジョブを直ちに開始することができます。ここでは、Windows Vistaの例で説明します。別のバージョンのWindowsをお使いの場合も手順は同じです。

1 [予約印刷] タブをクリックし、今すぐ印刷したい予約印刷ジョブを選択します。

注意

自分のコンピュータから送信したジョブのみ選択できます。

2 [ドキュメント] メニューをクリックし、[印刷] を選択します。



選択した予約印刷ジョブが直ちに開始されます。

保存文書を確認する

TopAccessDocMonでは、お使いのコンピュータからファイリングボックスへ送信し保存した文書も表示することができます。

📖 P.40 「ファイリングボックス保存文書」

■ ファイリングボックス保存文書

[ファイリングボックス] タブは、装置のボックスに保存されている文書の詳細を表示します。

ファイリングボックスに保存されるジョブは約60秒間しか表示されません。

ファイリングボックスについての詳細は、[ファイリングボックスガイド](#)を参照してください。

その他の便利な機能

本章では、TopAccessDocMonを使用したその他の便利な機能について説明します。

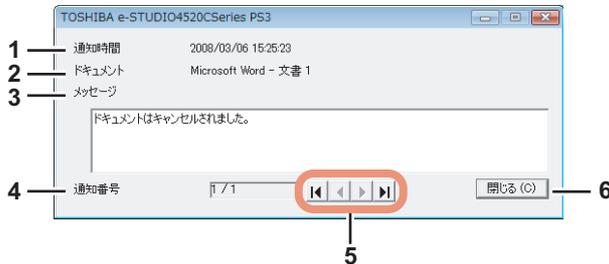
イベント通知	44
ドキュメントモニタ・タスクバーメニュー	45
イベント通知を一時的に無効にする	45
設定ダイアログボックスにアクセスする	45
TopAccessDocMonを終了する	45
TopAccessにアクセスする	45
オンラインヘルプ	46

イベント通知

イベント通知とは、紙づまりや用紙切れなどの装置状態や、印刷完了、ジョブ削除などのジョブ管理においてある特定の変化が起きた場合に、これをイベントとしてポップアップダイアログボックスやピープ音で通知する機能のことです。

注意

プリンタドライバで双方向通信が無効になっている場合は、TopAccessDocMonによるイベント通知は行われません。



ポップアップダイアログボックスには以下の情報を表示します。

- 1) **通知時間**
通知した時間を表示します。
- 2) **ドキュメント**
印刷ジョブの文書名を表示します。
- 3) **メッセージ**
通知メッセージを表示します。
- 4) **通知番号**
現在表示している通知メッセージのシーケンス番号を表示します。
- 5) **ナビゲートボタン**
 -  : クリックすると、一番前の通知メッセージを表示します。
 -  : クリックすると、1つ前の通知メッセージを表示します。
 -  : クリックすると、次の通知メッセージを表示します。
 -  : クリックすると、一番後の通知メッセージを表示します。
- 6) **【閉じる】**
ポップアップダイアログボックスを閉じます。

補足

設定方法については、以下を参照してください。

 P.49 「イベント通知を設定する」

ドキュメントモニタ・タスクバーメニュー

ドキュメントモニタ・タスクバーメニューからは、TopAccessDocMonウィンドウの表示以外にもいくつかの便利な機能があります。

📖 P.45 「イベント通知を一時的に無効にする」

📖 P.45 「設定ダイアログボックスにアクセスする」

📖 P.45 「TopAccessDocMonを終了する」

📖 P.45 「TopAccessにアクセスする」



■ イベント通知を一時的に無効にする

必要に応じてイベント通知機能の有効／無効を切り替え可能です。イベント通知機能を無効にするには、TopAccessDocMonアイコンを右クリックし、表示されるドキュメントモニタ・タスクバーメニューから「無効」を選択してください。機能を有効にするときは、「有効」を選択します。

■ 設定ダイアログボックスにアクセスする

ドキュメントモニタ・タスクバーメニューの「設定変更」を選択すると、「設定」ダイアログボックスを開くことができます。より便利にTopAccessDocMonを使いたい場合は、設定ダイアログボックスから詳細設定の変更を行ってください。詳しくは、以下を参照してください。

📖 P.48 「TopAccessDocMonをカスタマイズする」

■ TopAccessDocMonを終了する

ドキュメントモニタ・タスクバーメニューの「閉じる」を選択すると、TopAccessDocMonを終了し、ウィンドウや「設定」ダイアログボックスなどを一度に閉じることができます。

■ TopAccessにアクセスする

ジョブ監視ユーティリティとしてTopAccessDocMonのほかに、TopAccessが用意されており、TopAccessDocMonからTopAccessにアクセスすることができます。TopAccessDocMonアイコンを右クリックし、表示されるドキュメントモニタ・タスクバーメニューから「TopAccess」を選択してください。TopAccessについての詳細は、**TopAccessガイド**を参照してください。

注意

TopAccessへのアクセスは、通常使うプリンタにe-STUDIO6530C Series、e-STUDIO4520C Series、e-STUDIO3510C Series、e-STUDIO451C Series、e-STUDIO855 Series、e-STUDIO850 Series、e-STUDIO455 Series、e-STUDIO452 Series、e-STUDIO282 Seriesが設定されている場合にのみ使用することができます。

オンラインヘルプ

TopAccessDocMon を起動中に使いかたや機能について調べたいときは、オンラインヘルプが便利です。TopAccessDocMon ウィンドウの [ヘルプ] メニューから、[目次と索引] を選択してください。[TopAccessDocMon Help] ダイアログボックスが表示され、使いかたや機能を検索することができます。

詳細設定

本章では、TopAccessDocMonをより便利に使いたい場合のオプション設定について説明します。

TopAccessDocMonをカスタマイズする	48
スタートアップオプションを設定する	48
イベント通知を設定する	49
更新間隔を変更する	50
装置のネットワークアドレスを確認する	51
ネットワーク検索設定を変更する	52
はじめて装置に接続する場合	52
装置を新しく追加する場合	53
SNMP設定を変更する	54

TopAccessDocMonをカスタマイズする

より便利にTopAccessDocMonを使いたい場合は、[設定] ダイアログボックスから詳細設定の変更を行ってください。[設定] ダイアログボックスを表示するには、以下の3つの方法があります。

- タスクバーに表示されているTopAccessDocMonアイコンをダブルクリックする。
- TopAccessDocMon アイコンを右クリックし、表示されるドキュメントモニタ・タスクバーメニューから [設定変更] を選択する。
- TopAccessDocMonウィンドウの [表示] メニューから、[設定変更] を選択する。

変更できるオプション設定には、スタートアップオプション、通知方法オプション、および自動更新オプションがあります。また、[設定] ダイアログボックスで各装置のネットワークアドレスを確認することもできます。[設定] ダイアログボックスには、次の4つのタブが表示されます。

- **[スタートアップ]**：Windowsの起動時にTopAccessDocMonを起動するかを設定します。
📖 P.48 「スタートアップオプションを設定する」
- **[通知方法]**：発生したときに通知させるイベントを選択したり、通知方法を設定したりします。
📖 P.49 「イベント通知を設定する」
- **[自動更新]**：TopAccessDocMon が通知イベント、装置情報、および印刷キューを検知し、情報を更新する周期を設定します。
📖 P.50 「更新間隔を変更する」
- **[インストール]**：各装置のネットワークアドレスを表示します。
📖 P.51 「装置のネットワークアドレスを確認する」

■ スタートアップオプションを設定する

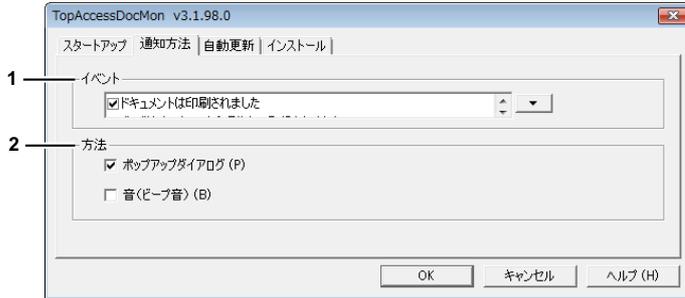
[スタートアップ] タブでは、Windowsの起動時にTopAccessDocMonアイコンを表示するかどうかを選択することができます。[Windowsを起動時にTopAccessDocMonを起動する] のチェックボックスをオンにすると、Windowsの起動時に、システムトレイの中にTopAccessDocMonアイコンが自動的に表示されます。



■ イベント通知を設定する

[通知方法] タブで、どのイベントを通知させるかを選択することができます。

📖 P.44 「イベント通知」



1) イベント

[イベント] ボックスの [▼] をクリックすると、選択できるイベントが一覧表示されます。通知が必要なイベントに対応するメッセージのチェックボックスをオンにしてください。

イベント	説明
ドキュメントは印刷されました	ドキュメントの印刷が完了したときに通知します。
ジョブはプライベート印刷として登録されました	コントローラへ送信したプライベート印刷ジョブまたはホールド印刷ジョブの印刷準備が完了したときに通知します。装置の操作パネルから、ジョブの印刷を実行してください。
ジョブはお試し印刷で印刷されました	お試し印刷ジョブの確認用の1部が印刷されたときに通知します。印刷結果を確認し、残り部数の印刷を実行してください。
FAXドキュメントは送信されました*1	N/W-Faxドライバを介してコントローラへ送信されたドキュメントが指定先にファクス送信されたときに通知します。
ドキュメントはキャンセルされました	ジョブの実行が装置によって中止されたときに通知します。
このドキュメントは印刷できませんでした	装置がジョブを印刷できないときに通知します。
FAXドキュメントは送信できませんでした	N/W-Faxドライバを使用して送信されたFAXドキュメントの送信に失敗したときに通知します。
ドキュメントは無効ジョブとして登録されました	部数が制限を超えたことにより印刷ジョブが無効ジョブとして登録されたときに通知します。
プリンタが紙詰まりを起こしました	装置内に紙詰まりが発生したときに通知します。
プリンタはオフラインです*2	装置がオフライン状態のときに通知します。
プリンタが用紙切れです	いずれかの給紙カセットに用紙切れが発生したときに通知します。印刷に指定したカセットではない場合もあります。
プリンタのドアが開いています	装置のカバーが開いているときに通知します。
プリンタ異常です。調べて下さい	緊急にメンテナンスを必要とするエラーが発生したときに通知します。
プリンタのトナーが切れました	トナーがなくなったときに通知します。
廃トナーがいっぱいです	廃トナーボックスの交換が必要になったときに通知します。
プリンタのトナーが残りわずかです	トナーの残量が残りわずかになったときに通知します。
新しい廃トナーボックスを準備してください*3	廃トナーボックスの容量がいっぱい近くなった場合に通知します。

*1 FAXユニットがインストールされている東芝複合機などのみ。

*2 e-STUDIO6530C Series、e-STUDIO4520C Series、e-STUDIO3510C Series、e-STUDIO451C Series、e-STUDIO855 Series、e-STUDIO850 Series、e-STUDIO455 Series、e-STUDIO452 Seriesおよびe-STUDIO282 Seriesでは使用できません。

*3 e-STUDIO6530C Seriesのみ。

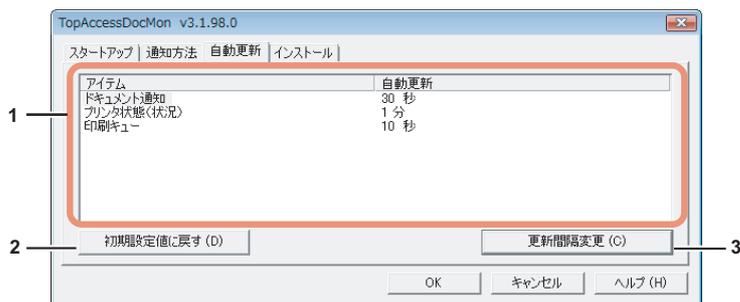
2) 方法

TopAccessDocMonが通知を行う際に使用する通知方法を設定します。

- **ポップアップダイアログ**：選択すると、イベント発生時にポップアップメッセージを表示します。
- **音 (ピープ音)**：選択すると、イベント発生時に、コンピュータのスピーカからピープ音を鳴らします。

■ 更新間隔を変更する

[自動更新] タブでは、ドキュメント通知、プリンタ状態(状況)、および印刷キューの更新間隔を変更することができます。



1) アイテム／自動更新

リストボックス内には、各更新アイテムのリフレッシュレート設定が一覧表示されます。

2) [初期設定値に戻す]

クリックすると、全項目の更新間隔をデフォルト設定に戻します。

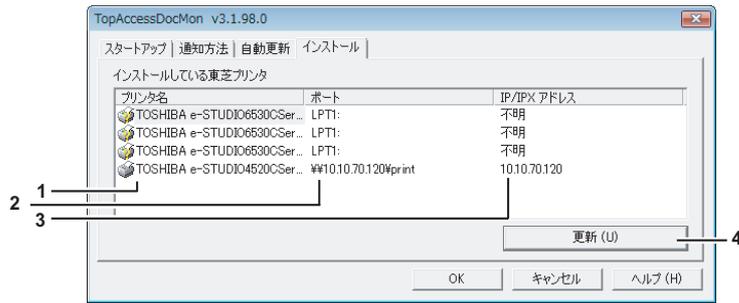
3) [更新間隔変更]

自動更新間隔を変更したい場合は、[アイテム] 欄で変更したいアイテムを選択し、このボタンをクリックします。選択した項目に対応するダイアログボックスが表示され、更新間隔をスライダーで設定できます。更新間隔はそれぞれ以下の範囲で設定できます。

- **ドキュメント通知**：0秒（自動更新なし）～1分。10秒単位で設定することができます。デフォルトは、30秒です。
- **プリンタ状態(状況)**：0秒（自動更新なし）～5分。30秒単位で設定することができます。デフォルトは、1分です。
- **印刷キュー**：0秒（自動更新なし）～1分。10秒単位で設定することができます。デフォルトは、10秒です。

■ 装置のネットワークアドレスを確認する

[インストール] タブには、監視する装置のIPアドレスがドライバごとに表示されます。



- 1) **プリンタ名**
プリンタまたはN/W-Faxドライバ名を表示します。
- 2) **ポート**
プリンタドライバの接続先のポートを表示します。
- 3) **IP/IPXアドレス**
装置のIP/IPXアドレスを表示します。
- 4) **[更新]**
クリックすると装置のネットワークアドレス情報を更新します。

ネットワーク検索設定を変更する

TopAccessDocMonを使用してはじめて装置に接続するときや、装置を追加するとき、ネットワーク上で目的の装置を探し出す必要があります。

📖 P.21 「東芝複合機に接続する」

📖 P.31 「装置を追加する」

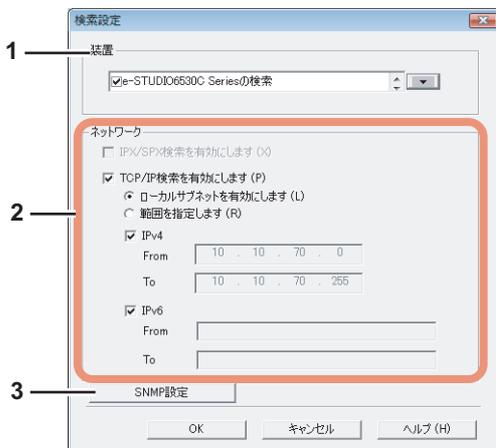
このときネットワーク上に多くのクライアントが存在すると、検索処理に時間が長くなる場合があります。この場合は、[検索設定] ダイアログボックスで検索条件を絞り込むことができます。設定内容は、以下の2つの場合で異なります。

📖 P.52 「はじめて装置に接続する場合」

📖 P.53 「装置を新しく追加する場合」

■ はじめて装置に接続する場合

はじめて装置に接続する場合は、[ローカル検索] ダイアログボックスで [詳細設定] をクリックし、表示される [検索設定] ダイアログボックスで以下の設定を行ってください。TopAccessDocMon以外のクライアントソフトウェアから [ローカル検索] ダイアログボックスを起動して [詳細設定] をクリックした場合も、この画面が表示されます。



1) 装置

右端の [▼] をクリックし、表示されるプルダウンリストから検索したい装置名のチェックボックスをオンにします。

2) ネットワーク

IPX/SPX検索を有効にします

IPX/SPX ネットワークに接続されている装置を検索します。このオプションは、お使いのコンピュータにNovell ClientおよびIPX/SPXプロトコルがインストールされており、NetWareサーバーに接続されているときに有効です。TopAccessDocMon以外のクライアントソフトウェアから [ローカル検索] ダイアログボックスを起動した場合でもIPX/SPXネットワーク上の東芝複合機を検出することができます。

TCP/IP検索を有効にします

TCP/IPネットワークに接続されている装置を検索します。このオプションは、お使いのコンピュータにTCP/IPプロトコルがインストールされているときに有効です。このオプションを選択したときは、TCP/IPネットワーク上の装置をどのように検索するか指定します。

- **ローカルサブネットを有効にします**：ローカルサブネットの装置を検索します。
- **範囲を指定します**：IPv4またはIPv6のIPアドレスの範囲を限定して装置を検索します。
このオプションを選択したときは、[From] および [To] ボックスにIPアドレスをそれぞれ入力して検索範囲を指定します。

3) [SNMP設定]

SNMP設定の確認および／または変更を行う場合にクリックします。TopAccessDocMon以外のクライアントソフトウェアから [ローカル検索] ダイアログボックスを起動した場合のみ表示されます。

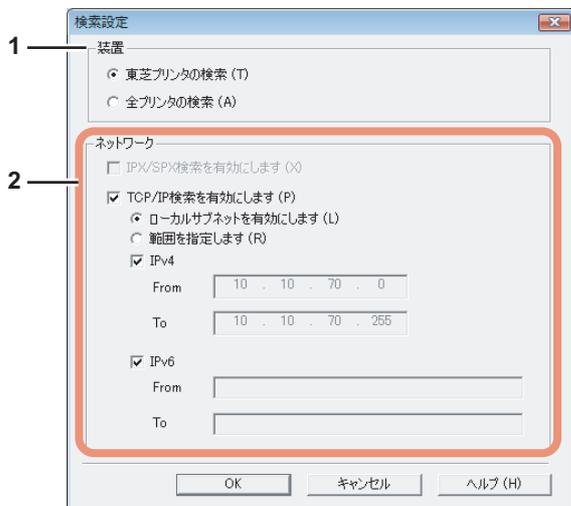
📖 P.54 「SNMP設定を変更する」

注意

SNMP設定は、下記に示すクライアントソフトでは使用できません。
(プリンタドライバ／N/W-Faxドライバ／TopAccessDocMon)

■ 装置を新しく追加する場合

装置を新しく追加する場合は、[TopAccessDocMonネットワーク検索] ダイアログボックスで [詳細設定] をクリックし、表示される [検索設定] ダイアログボックスで以下の設定を行ってください。



1) 装置

東芝プリンタの検索

ネットワーク上の東芝複合機（対応機種のみ）を検索します。（P.7）

全プリンタの検索

すべての互換プリンタを検索します。

2) ネットワーク

IPX/SPX検索を有効にします

IPX/SPX ネットワークに接続されている装置を検索します。このオプションは、お使いのコンピュータにNovell ClientおよびIPX/SPXプロトコルがインストールされており、NetWareサーバーに接続されているときに有効です。

TCP/IP検索を有効にします

TCP/IP ネットワークに接続されている装置を検索します。このオプションは、お使いのコンピュータにTCP/IPプロトコルがインストールされているときに有効です。このオプションを選択したときは、TCP/IP ネットワーク上の装置をどのように検索するか指定します。

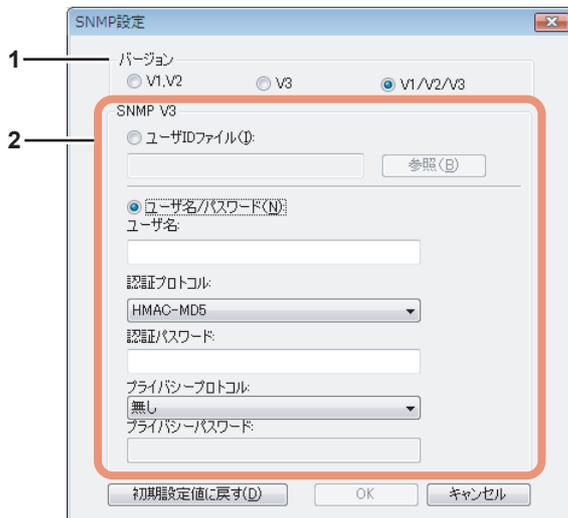
- **ローカルサブネットを有効にします**：ローカルサブネットの装置を検索します。
- **範囲を指定します**：IPv4またはIPv6のIPアドレスの範囲を限定して装置を検索します。
このオプションを選択したときは、[From] および [To] ボックスにIPアドレスをそれぞれ入力して検索範囲を指定します。

SNMP設定を変更する

目的の東芝複合機をネットワーク上で検出できない場合は、SNMP設定が原因の可能性あります。[SNMP設定] ダイアログボックスでSNMP設定が正しいことを確認し、必要であれば設定の変更を行ってください。ダイアログボックスを表示するには、[マニュアル登録] (P.23) または [検索設定] (P.52) ダイアログボックス上で [SNMP設定] をクリックしてください。

注意

お使いの東芝複合機のSNMP設定については、管理者にお問い合わせください。



1) バージョン

お使いの東芝複合機に設定されているSNMPバージョンを確認し、以下の中から選択してください。

- **V1/V2** : SNMPV1およびV2を有効にします。
- **V3** : SNMPV3を有効にします。
- **V1/V2/V3** ([検索設定] ダイアログボックスのみ) : SNMPV1、V2、およびV3を有効にします。

注意

SNMPV1/V2環境下でお使いの東芝複合機を検出するには、複合機に設定されているコミュニティ名が [public] であることが必要です。詳しくは、管理者にお問い合わせください。

2) SNMP V3

SNMPバージョン3を使用する場合は、ユーザ認証の方法を [オプションボタン] で選択します。

ユーザーIDファイル : ユーザーIDファイルでの認証を行います。[参照] をクリックしてユーザーIDファイルを指定してください。

ユーザー名/パスワード : ユーザー名およびパスワードでの認証を行います。この認証方法を使用する場合は、以下の項目を入力または選択してください。

- ユーザー名
- 認証プロトコル
- 認証パスワード
- 暗号化プロトコル
- 暗号化パスワード

注意

- SNMP V3を有効にする場合は、事前にネットワーク管理者から認証方法についての確認を行ってください。
- ユーザー名、認証パスワード、および暗号化パスワードは、それぞれ32文字以内の半角英数字で入力してください。

トラブルシューティング

本章では、TopAccessDocMonをお使いになる際のトラブルとその対処方法、およびステータスメッセージについて説明します。

こんなときは	56
装置が応答しない.....	56
TopAccessDocMonで印刷ジョブを表示しない.....	56
TopAccessDocMonステータスメッセージ	57
イベント通知メッセージ.....	57
アラート情報メッセージ.....	58

こんなときは

以下の場合には、該当する原因を探し出し、適切に対処してください。

- 📖 P.56 「装置が応答しない」
- 📖 P.56 「TopAccessDocMonで印刷ジョブを表示しない」

■ 装置が応答しない

エラー詳細

ステータスバーに「プリンタが応答しません」と表示され、未接続アイコンがタスクトレイに表示される。未接続アイコンになっている場合、技術的にはクライアントコンピュータのSNMPマネージャが装置のSNMPエージェントと通信できていないことを示します。このエラーが発生する原因として以下の理由があります。

- クライアントおよび装置間のネットワークが破損している。
- 装置のIPまたはIPXアドレスが変更されているにも関わらず、クライアントが古いアドレスを使用している。
- 装置が再起動中。
- 装置のSNMPエージェントが正常に機能していない。または、機能が停止している。

対処方法

1. TopAccess 管理者モードのネットワーク設定ページでSNMPネットワークサービスが有効に設定されているか確認してください。TopAccessについての詳細は、**TopAccessガイド**を参照してください。
2. 自動的に接続が復旧するのを数分間お待ちください。
3. 未接続のまま復旧しない場合は、いったんTopAccessDocMonを終了してから再び起動します。
4. TopAccessDocMon を再起動した後、アドレスを取得できないことを告げるメッセージが表示された場合は、手動で装置の検出を行います。

📖 P.21 「東芝複合機に接続する」

■ TopAccessDocMonで印刷ジョブを表示しない

エラー詳細

印刷ジョブを送信後、以下のいずれかの理由により送信したジョブが表示されないことがあります。

- 違うプリンタを選択した。
- Windowsのプリントスプーラのキューにジョブが入れられている。
- ジョブがNovellプリントキューに保存されている。
- 装置でエラーが発生した。

対処方法

- 選択したプリンタの名前やネットワークアドレスを確認し、再度印刷ジョブの一覧を表示します。
- TopAccess Webユーティリティでジョブログを表示し、すでに印刷が完了していないか、削除されていないか、もしくは印刷不可になっていないかを確認します。
- 印刷ジョブのデータサイズが小さい場合は、すでに印刷を完了している場合があります。また、印刷できない印刷ジョブを送信した場合は、印刷ジョブを自動的に印刷キューから削除します。
- 装置の操作パネルでエラーメッセージが表示されていないかを確認します。たとえば、適切な用紙を供給する必要がある場合などは、用紙を供給するまで印刷ジョブを停止します。
- ピア・ツー・ピア環境の場合は、Microsoft プリントスプーラにジョブを送信し、その結果最新ジョブやジョブログに表示されていない可能性があります。エラーメッセージが特に表示されていない場合は、再度ジョブを実行してください。
- ジョブがNovellプリントキューにある場合は、しばらくの間ジョブを確認できない可能性があります。「NWAdmin」または「PCONSOLE」を使ってキューにエラーがないかを確認してください。

TopAccessDocMonステータスメッセージ

TopAccessDocMonのステータスメッセージについて解説します。

📖 P.57 「イベント通知メッセージ」

📖 P.58 「アラート情報メッセージ」

■ イベント通知メッセージ

以下の表では、イベント通知で表示されるメッセージとそれらが表示されたときの対処方法について説明しています。

メッセージ	説明
ドキュメントは印刷されました	ドキュメントの印刷を正常に完了しました。
ジョブはプライベート印刷として登録されました	東芝複合機へ送信したプライベート印刷ジョブの印刷準備が完了しました。東芝複合機の操作パネルから、ジョブの印刷を実行します。
ジョブはホールド印刷として登録されました	東芝複合機へ送信したホールド印刷ジョブの印刷準備が完了しました。東芝複合機の操作パネルから、ジョブの印刷を実行します。
ジョブはお試し印刷で印刷されました	お試し印刷ジョブの確認用のサンプルコピーが印刷されました。印刷結果を確認し、残り部数の印刷を実行します。
FAXドキュメントは送信されました	ユーザが送信したファクスジョブが、指定先に正常にファクス送信されました。
ドキュメントはキャンセルされました	ジョブの実行がプリンタによって中止されました。 プライベート印刷、ホールド印刷、お試し印刷または予約印刷ジョブを送信後にこのメッセージが表示された場合は、プライベート印刷、ホールド印刷、お試し印刷または予約印刷ジョブは保留状態になる前に削除されたことを示します。このメッセージはバイトの欠落やメモリの不具合の発生によっても表示されることがあります。この場合は、管理者にジョブを保存するのに十分なハードディスクの空き容量を確保するか、保存されている不必要なジョブを削除するように依頼し、再度ジョブを送信してください。
このドキュメントは印刷できませんでした	東芝複合機が送信されたジョブを印刷できません。正しいプリンタドライバを使用しているかを確認してください。
FAXドキュメントは送信できませんでした	N/W-Faxドライバを使用して送信されたFAXドキュメントを送信できません。正しい宛先が指定されているか確認してください。
ドキュメントは無効ジョブとして登録されました	部数が制限を超えたことにより無効ジョブとして登録されました。指定した部数が制限を超えていないか確認してください。
プリンタが紙詰まりを起こしました	プリンタ内に紙詰まりが発生しました。つまった用紙を取り除き、再度ジョブを送信してください。
プリンタはオフラインです	プリンタがオフライン状態です。他の東芝複合機を監視し、このメッセージを表示している場合があります。プリンタをオンライン状態にし、再度ジョブを送信してください。
プリンタが用紙切れです	いずれかの給紙カセットに用紙切れが発生しました。用紙を補給してください。
プリンタのドアが開いています	プリンタカバーが開いています。カバーを閉じてください。
プリンタが異常です。調べてください	緊急にメンテナンスを必要とするエラー状況が東芝複合機に発生しました。操作パネル上でどのようなエラーが発生したかを確認してください。エラーを解決する詳細情報については、 トラブルシューティングガイド を参照するか、管理者にお聞きください。
ブラックトナーが空です シアントナーが空です マゼンタトナーが空です イエロートナーが空です	トナー切れが発生しました。トナーを交換してください。 シアン、マゼンタ、イエローのトナー切れメッセージは、e-STUDIO6530C Series、e-STUDIO4520C Series、e-STUDIO3510C Seriesおよびe-STUDIO451C Seriesのみ表示されます。
新しい廃トナーボックスを準備してください	予備の廃トナーボックスを用意してください。 このメッセージはe-STUDIO6530C Seriesのみ表示されます。
廃トナーがいっぱいです	廃トナーボックスがいっぱいです。廃トナーボックスを交換してください。
ブラックトナーが残り少なくなっています シアントナーが残り少なくなっています マゼンタトナーが残り少なくなっています イエロートナーが残り少なくなっています	トナーの残量が残りわずかになりました。トナーを交換してください。 シアン、マゼンタ、イエローのトナー切れメッセージは、e-STUDIO6530C Series、e-STUDIO4520C Series、e-STUDIO3510C Seriesおよびe-STUDIO451C Seriesのみ表示されます。

■ アラート情報メッセージ

以下の表では、[装置状態] タブのプリンタ情報アイコンをクリックしたときに表示されるアラート情報とそれらが表示されたときの対処方法について説明しています。

ステータス	アラート情報	説明
用紙切れ	1段目カセットで用紙切れです-用紙を追加してください	カセット1に用紙を補給します。
	2段目カセットで用紙切れです-用紙を追加してください	カセット2に用紙を補給します。
	3段目カセットで用紙切れです-用紙を追加してください	カセット3に用紙を補給します。
	4段目カセットで用紙切れです-用紙を追加してください	カセット4に用紙を補給します。
	大容量給紙装置で用紙切れです-用紙を追加してください	大容量給紙装置に用紙を補給します。
カバーオープン	プラテンカバーが開いています-カバーを閉じてください	プラテンカバーを閉じます。
	フロントカバーが開いています-カバーを閉じてください	フロントカバーを閉じます。
	給紙カバーが開いています-カバーを閉じてください	給紙カバーを閉じます。
	転写/搬送ユニットが開いています-ユニットを閉じてください	転写/搬送ユニットを閉じます。
	下のサイドカバーが開いています-カバーを閉じてください	下のサイドカバーを閉じます。
	カセットが開いています-カセットを閉じてください	カセットを閉じます。
	自動両面ユニットが開いています-ユニットを閉じてください	自動両面ユニットを閉じます。
	中継ユニットカバーが開いています-カバーを閉じてください	中継ユニットカバーを閉じます。
	フィニッシュドアが開いています-ドアを閉じてください	フィニッシュドアを閉じます。
	サドル搬送カバーが開いています-カバーを閉じてください	サドル搬送カバーを閉じます。
	サドル排紙カバーが開いています-カバーを閉じてください	サドル排紙カバーを閉じます。
	サドル前カバーが開いています-カバーを閉じてください	サドル前カバーを閉じます。
	サドルユニットカバーが開いています-カバーを閉じてください	サドルユニットカバーを閉じます。
	ホールパンチユニット前カバーが開いています-カバーを閉じてください	ホールパンチユニット前カバーを閉じます。
	ホールパンチユニット上カバーが開いています-カバーを閉じてください	ホールパンチユニット上カバーを閉じます。
	インナートレイが外れています-装着してください	インナートレイを装着します。
	インサータユニットカバー開いています-カバーを閉じてください	インサータユニットカバーを閉じます。
	排紙カバーが開いています-カバーを閉じてください	排紙カバーを閉じます。
	オフセットインナートレイが外れています-装着してください	オフセットインナートレイを装着します。
	手差しカバーが開いています-カバーを閉じてください*1	手差しカバーを閉じます。
トナーカバーが開いています-カバーを閉じてください*1	トナーカバーを閉じます。	

ステータス	アラート情報	説明
紙詰まり	自動両面ユニットで紙詰まりです-用紙を取除いてください	タッチパネルに表示されるガイダンスに従って、つまった用紙を取り除きます。
	手差しトレイで紙詰まりです-用紙を取除いてください	タッチパネルに表示されるガイダンスに従って、つまった用紙を取り除きます。
	1段目カセットで紙詰まりです-用紙を取除いてください	タッチパネルに表示されるガイダンスに従って、つまった用紙を取り除きます。
	2段目カセットで紙詰まりです-用紙を取除いてください	タッチパネルに表示されるガイダンスに従って、つまった用紙を取り除きます。
	大容量給紙装置で紙詰まりです-用紙を取除いてください	タッチパネルに表示されるガイダンスに従って、つまった用紙を取り除きます。
	3段目カセットで紙詰まりです-用紙を取除いてください	タッチパネルに表示されるガイダンスに従って、つまった用紙を取り除きます。
	4段目カセットで紙詰まりです-用紙を取除いてください	タッチパネルに表示されるガイダンスに従って、つまった用紙を取り除きます。
	プリンタ内で紙詰まりです-用紙を取除いてください	タッチパネルに表示されるガイダンスに従って、つまった用紙を取り除きます。
	インナートレイで紙詰まりです-用紙を取除いてください	タッチパネルに表示されるガイダンスに従って、つまった用紙を取り除きます。
	オフセットインナートレイで紙詰まりです-用紙を取除いてください	タッチパネルに表示されるガイダンスに従って、つまった用紙を取り除きます。
	フィニッシャーで紙詰まりです-用紙を取除いてください	タッチパネルに表示されるガイダンスに従って、つまった用紙を取り除きます。
	排紙部で紙詰まりです-用紙を取除いてください	タッチパネルに表示されるガイダンスに従って、つまった用紙を取り除きます。
	給紙部で紙詰まりです-用紙を取除いてください	タッチパネルに表示されるガイダンスに従って、つまった用紙を取り除きます。
	自動両面原稿送り装置で紙詰まりです-用紙を取除いてください	タッチパネルに表示されるガイダンスに従って、つまった用紙を取り除きます。
	インサーターユニットで紙詰まりです - 用紙を取り除いてください*1	タッチパネルに表示されるガイダンスに従って、つまった用紙を取り除きます。
	大容量給紙カセットで紙詰まりです - 用紙を取り除いてください*1	タッチパネルに表示されるガイダンスに従って、つまった用紙を取り除きます。
廃トナーニアフル	新しい廃トナーボックスを準備してください*4	予備の廃トナーボックスを用意してください。
トナーフル	廃トナーがいっぱいです-交換してください	廃トナーボックスを交換します。手順については、 トラブルシューティングガイド または 取扱説明書【共通編】 を参照してください。
トナー切れ	ブラックトナーが空です - トナーを補給してください	タッチパネルに表示されるガイダンスに従って、つまった用紙を取り除きます。
	シアントナーが空です - トナーを補給してください*2	タッチパネルに表示されるガイダンスに従って、つまった用紙を取り除きます。
	マゼンタトナーが空です - トナーを補給してください*2	タッチパネルに表示されるガイダンスに従って、つまった用紙を取り除きます。
	イエロートナーが空です - トナーを補給してください*2	タッチパネルに表示されるガイダンスに従って、つまった用紙を取り除きます。
トナー残量少	ブラックトナーが少なくなりました - 新しいトナーを準備してください	ブラックトナーを交換します。手順については、 トラブルシューティングガイド または 取扱説明書【共通編】 を参照してください。
	シアントナーが少なくなりました - 新しいトナーを準備してください*2	シアントナーを交換します。手順については、 トラブルシューティングガイド または 取扱説明書【共通編】 を参照してください。
	マゼンタトナーが少なくなりました - 新しいトナーを準備してください*2	マゼンタトナーを交換します。手順については、 トラブルシューティングガイド または 取扱説明書【共通編】 を参照してください。
	イエロートナーが少なくなりました - 新しいトナーを準備してください*2	イエロートナーを交換します。手順については、 トラブルシューティングガイド または 取扱説明書【共通編】 を参照してください。

ステータス	アラート情報	説明
ステイブル切れ	ステイブル切れです-カートリッジをお取替えてください	ステイブルカートリッジをセットします。手順については、 トラブルシューティングガイド または 取扱説明書【共通編】 を参照してください。
	サドルステッチフィニッシャのステイブルが空です-カートリッジをお取替えてください	サドルステッチユニットのステイブルカートリッジをセットします。手順については、 トラブルシューティングガイド または 取扱説明書【共通編】 を参照してください。
プリンタエラー	フィニッシャが外れています-フィニッシャを装着してください	フィニッシャを装着してください。
	パンチ詰まりです-パンチ屑を取除いてください	フィニッシャからつまったホールパンチのゴミを除去します。手順については、 トラブルシューティングガイド または 取扱説明書【共通編】 を参照してください。
	フィニッシャでステイブル詰まりです-ステイブルを取り除いてください	フィニッシャからつまったステイブルを除去します。手順については、 トラブルシューティングガイド または 取扱説明書【共通編】 を参照してください。
	サドルステッチフィニッシャでステイブル詰まりです-ステイブルを取除いてください	サドルステッチフィニッシャからつまったステイブルを除去します。手順については、 トラブルシューティングガイド または 取扱説明書【共通編】 を参照してください。
	トナーが認識されません-トナーを確認してください	トナーボトルを確認します。
	サドルステッチフィニッシャで用紙がいっぱい積まれています-用紙を取除いてください	サドルトレイから用紙を取り除きます。手順については、 トラブルシューティングガイド または 取扱説明書【共通編】 を参照してください。
	紙サイズが混在しています-用紙を確認してください	用紙を確認します。
	上トレイがいっぱいです-用紙を取除いてください	フィニッシャトレイ1から用紙を取り除きます。
	下トレイがいっぱいです-用紙を取除いてください	フィニッシャトレイ2から用紙を取り除きます。
	排紙トレイがいっぱいです-用紙を取除いてください	内部トレイから用紙を取り除きます。
	ホールパンチ屑がいっぱいです-パンチ容器を空にしてください	ホールパンチしたゴミを処分します。手順については、 トラブルシューティングガイド または 取扱説明書【共通編】 を参照してください。
	プリンタ排紙異常です-サービスエンジニアに連絡してください	弊社販売店またはサービスエンジニアにご連絡ください。
	プリンタ給紙異常です-サービスエンジニアに連絡してください	弊社販売店またはサービスエンジニアにご連絡ください。
スリットガラスと帯電チャージャのクリーニング時期になりました - クリーニングしてください*3	スリットガラスと帯電チャージャをクリーニングします。手順については、 トラブルシューティングガイド または 取扱説明書【共通編】 を参照してください。	

ステータス	アラート情報	説明
サービスエンジニアに連絡	自動両面原稿送り装置の異常です-サービスエンジニアに連絡してください	弊社販売店またはサービスエンジニアにご連絡ください。
	自動両面原稿送り装置のアライメント異常です-サービスエンジニアに連絡してください	弊社販売店またはサービスエンジニアにご連絡ください。
	自動両面原稿送り装置のモータ異常です-サービスエンジニアに連絡してください	弊社販売店またはサービスエンジニアにご連絡ください。
	自動両面原稿送り装置のI/F異常です-サービスエンジニアに連絡してください	弊社販売店またはサービスエンジニアにご連絡ください。
	プリンタエラーです-サービスエンジニアに連絡してください	弊社販売店またはサービスエンジニアにご連絡ください。
	メインモータ異常です-サービスエンジニアに連絡してください	弊社販売店またはサービスエンジニアにご連絡ください。
	ヒューズ異常です-サービスエンジニアに連絡してください	弊社販売店またはサービスエンジニアにご連絡ください。
	スキャナ異常です-サービスエンジニアに連絡してください	弊社販売店またはサービスエンジニアにご連絡ください。
	ファンモータ異常です-サービスエンジニアに連絡してください	弊社販売店またはサービスエンジニアにご連絡ください。
	HDDの異常です-サービスエンジニアに連絡してください	弊社販売店またはサービスエンジニアにご連絡ください。
	メンテナンス時期です-サービスエンジニアに連絡してください	弊社販売店またはサービスエンジニアにご連絡ください。

*1 e-STUDIO6530C Series、e-STUDIO855 Series、e-STUDIO850 Seriesのみ

*2 e-STUDIO6530C Series、e-STUDIO4520C Series、e-STUDIO3510C Seriesおよびe-STUDIO451C Seriesのみ

*3 e-STUDIO4520C Series、e-STUDIO3510C Seriesのみ

*4 e-STUDIO65300C Seriesのみ

索引

C			
CPU	8	カスタマイズ	48
F		カセット情報	28
FAX	36	監視	27, 31
G		監視先(装置)リスト	34
GL-DocMon	10	管理	35
I		き	
IP/IPXアドレス	25, 51	起動	19
IPv4	23, 34	切り替え	34
IPv6	23, 34	け	
IPX	23, 34	検索設定	21, 32, 52
IPX/SPX検索を有効にします	52, 53	こ	
IPX/SPXネットワーク	21, 32	更新	30
IPX/SPXプロトコル	23	更新間隔	50
IPアドレス	52, 53	さ	
M		削除	37
MACアドレス	28	し	
N		自動検索	21, 31
NetWareサーバー	23, 34	自動更新	48
Novell Client	23, 34	修復	15
Novellプリントキュー	56	終了	45
O		詳細	28
OS	8	詳細情報	28
S		状態	28, 36
SC-DocMon	10	所有者	36
SNMP	8, 56	す	
SNMP設定	23	スタートアップ	48
T		ステータス情報	25
TCP/IP検索を有効にします	52, 53	ステータスバー	25
TopAccess	45	ステータスメッセージ	57
TopAccessDocMon	10	せ	
TopAccessDocMonアイコン	18, 19	接続	21, 52
TopAccessDocMonウィンドウ	18, 25	接続状態	25
あ		設置場所	23, 28, 34
アイコン	19	設定ダイアログボックス	18, 45
アイテム/自動更新	50	全プリンタの検索	53
アドレス	23, 33	そ	
アンインストール	13	装置	52, 53
い		装置イメージ	28
イベント	49	装置状態	25, 28, 29, 30
イベント通知	44, 49	装置の追加	28
印刷キュー	25, 36, 50	装置の変更	34
印刷ジョブ	36	た	
インストール	10, 11, 48	対応機種	7
う		タスクバー	45
受付時間	36	タブ	
え		[FAX]	36
エラーアイコン	29	[印刷キュー]	25, 36
お		[お試し印刷]	25, 36, 38
お試し印刷	25, 36, 38	[装置状態]	25, 28
音(ピープ音)	49	[ファイリングボックス]	25, 36, 40
オンラインヘルプ	46	[プライベート印刷]	25, 36
か		[無効]	25, 36, 41
カウンタ	28	[予約印刷]	25, 36, 39
		[ファクス]	25
		つ	
		追加	31, 53
		通知時間	44
		通知番号	44

通知方法	48	メニューバー	
て		[ドキュメント]	25
ディスプレイ解像度	8	[表示]	25
ディスプレイ色	8	[プリンタ]	25
と		[ヘルプ]	25, 46
動作環境	8	メモリ	8
東芝プリンタの検索	53	も	
ドキュメント	25, 44	目次と索引	46
ドキュメント通知	50	よ	
ドキュメント名	36	予約	36
ドキュメントモニタタブ	36	予約印刷	25, 36, 39
ドキュメントモニタ・タスクパーメニュー	18, 45	ろ	
トナー	28	ローカルサブネットを有効にします	52, 53
な			
ナビゲートボタン	44		
ね			
ネットワーク	8, 52, 53		
ネットワークアドレス	51		
ネットワークファクスジョブ	36		
は			
範囲を指定します	52, 53		
ひ			
ピア・ツー・ピア環境	56		
表示	25		
ふ			
ファイリングボックス	25, 36, 40		
ファクス	25		
複合機モデル	28		
部数	36, 38		
部門コード	36, 41		
プライベート印刷	25, 36		
プリンタ	25		
プリンタアイコン	25		
プリンタ状態（状況）	50		
プリンタ情報	28		
プリンタとFAXフォルダ	20		
プリンタ名	51		
プリントスプーラ	56		
へ			
ページ	36		
ヘルプ	25, 46		
ほ			
方法	49		
ポート	51		
ホールパンチ	28		
保存	36, 40		
ポップアップダイアログ	49		
保留	36		
ま			
マニュアル登録	23		
む			
無効	25, 36, 41, 45		
め			
名称	23, 28, 34		
メッセージ	44		

東芝デジタル複合機
TopAccessDocMon 取扱説明書

<開発・製造元>

東芝テック株式会社

<販売元>

東芝テックビジネスソリューション株式会社



R071120E6502-TTEC
Ver04 2009-03